

月刊 マスコミ市民

No. 316

1995年3月

緊急特集 ついに発生した直下型大地震

人命より治安を優先させた自衛隊 藤井治夫

—創設四〇年目に、致命的な大失態—

〈直下型地震が原発襲えば…〉

チェルノブイリ日本版の恐れも

—崩れた安全神話、消された活断層—

生越 忠

もつと多くの命が救えたのでは

Ⅱ「被災者」側からみた震災報道Ⅱ

検証・災害とメディア

—阪神大震災の初期報道から—

吉田清彦

渡辺武達

緊急特集 ついに発生した直下型大地震

人命より治安を優先させた自衛隊

藤井治夫 8

―創設四〇年目に、致命的な大失態―

〈直下型地震が原発襲えば〉

チエルノブイリ日本版の恐れも

生越 忠 14

崩れた安全神話、消された活断層

もつと多くの命が救えたのでは

吉田清彦 20

Ⅱ「被災者」側からみた震災報道Ⅱ

検証・災害とメディア

渡辺武達 34

―阪神大震災の初期報道から―

被災地の両親を訪ねて

近藤日佐子 42

マスコミ現場 想像を絶する光景

尾崎一馬 27

産経新労組Ⅱ闘いのクロニクルNo. 4

グループ解体で産経に危機

松沢 弘 54

―フジテレビが「フジサンケイグループ本社」を吸収合併―

連続総特集 戦後五〇年、マスコミ論調を検証する

憲法論議とジャーナリズム(その三)

—「国際貢献」論にからめとられ、自衛隊の海外出動許したマスコミ—

吉田則昭 68

シリーズ

〈政治報道を斬る〉⑨

阪神大震災と政治・行政の貧困

—火事場泥棒・A級戦犯・極楽とんぼ—

川崎泰資 50

〈連載〉

素顔の読売新聞④

—暴力団まがいの拡張員も—

すずき史彦 59

マスコミ送り手 受け手 「とつかえ、ひつかえ」

小笠原信之 46

シリーズ

メディア・スコープ

「いじめ問題」とテレビ

中野恵美子

80

連載〈鳥の目・虫の目・女の目〉⑧

大震災に思う

小野紀美子

32

記者雑感

政治・政治家と大災害
経済・シナリオどおりの北炭の倒産
社会・市民が記者クラブを告発

64

連載

イラスト 笑ウインドー

橋本 勝

5

マンガ 社会風刺

金森健生

41

編集手帳

安孫子誠人

88

編集長の意見

丸山 尚

49

ミニ・コミの現在を読む④⑧

柳澤伸司

84

新刊情報

写真特集

6

写真特集

6

86